

社長さんやりましたね!!

社

員

温

泉

今社敷地に本格露天ぶらり

日曜は家族も入れる

寒河江



社内露天ぶろで温泉気分を楽しむ女子社員たち

「満天の星空の下…、ゆつたり湯につかり明日への活力を養おう」。企業戦士の福利厚生がとがく問題になりがちな昨今。会社の敷地にわいた温泉を活用して露天ぶろを設け、社員の保養・健康づくりに役立てている会社が寒河江市にある。社内温泉、それも本格的な露天ぶろで心身のリフレッシュができるなんて、なんともうらやましいと、話題になっている。

成分分析によると、ナトリウムやカルシウム、塩化物を含

この会社は同市高田の高田さく井(高田信一社長)で、温泉掘削は本業。同社は国道112号寒河江バイパス東側に面しており、近くには寒河江温泉があり、湯脈があるものとみて、おどしの脅から掘削に取りかかった。去年の秋に九百八十㍍の深さで湯脈に到達。温度は五六度。ポンプアップで毎分六百㍑。自噴も二百六十㍑と温度、量とも申し分ない。県衛生研究所の

企業が露天ぶろ持つのは極めて珍しい。婦人病など十二項目の効能が期待され、適量飲むことで、消化器系の健康維持にも効能があるという。新高田温泉と命名され、同市では三番

目。せっかく掘り当たった「宝」をなんとか有効に活用しようとした結果、社員の保養に生かすことにして、会社敷地内に露天ぶろを設けた。これは空き家になっている社長宅の庭と池を改造したもので、住宅の一部を休憩室と脱衣場に充てている。大きな岩や石、樹木も植栽された庭園風の本格的な設計。三三・三平方㍍ほどの広さで、県内の温泉地にあるものと比較しても引けを取らない立派な造り。もちろん、

企業が露天ぶろ持つのは極めて珍しい。婦人病など十二項目の効能が期待され、適量飲むことで、消化器系の健康維持にも効能があるという。新高田温泉と命名され、同市では三番

目。企業が露天ぶろ持つのは極めて珍しい。婦人病など十二項目の効能が期待され、適量飲むことで、消化器系の健康維持にも効能があるという。新高田温泉と命名され、同市では三番

目。企業が露天ぶろ持つのは極めて珍しい。婦人病など十二項目の効能が期待され、適量飲むことで、消化器系の健康維持にも効能があるという。新高田温泉と命名され、同市では三番